

水晶体用線量計の取扱説明書

1. 水晶体用線量計の概要

- 1) 水晶体用線量計は、図1に示す「端部」と端部先端の「検出部」、図2に示す「防護メガネ取付部品」で構成され、図3に示すように防護眼鏡に取付けて眼の近傍を測定します。
- 2) 検出部には TLD 素子が組み込まれています。(図1 参照)
- 3) 端部には着用者のネームラベルを貼り付けています。また背面には、防護メガネ取付部品に取付けるための突起がついています。(図1 参照)
- 4) 防護メガネ取付部品はフレームの太さに応じ **Large**、**Small** の2種類、放射線の受ける側に取付けられるよう左用、右用の2種類(合計4個)を、初回の水晶体用線量計を発送する際にお送りします。
※水晶体用線量計、防護メガネ取付部品をお客様にて紛失または過失により破損した場合は、実費をご請求いたしますのでお取り扱いには注意してください。



図1



図2



図3

2. 発送方法

- 1) 水晶体用線量計と自然放射線量を差し引くための FOG は、発送用ケースに入れてお送りします。(図4 参照)
- 2) FOG はチャック付ポリ袋に入れてありますので、取り出さないで保管してください。(図5 参照)
- 3) 発送用ケースには、事業所番号、事業所名を印字したラベルを貼り付けています。交換間違いを防止するためにネームラベル色と同じ色にしています。(図6 参照)
 - ・赤ラベル：4月、7月、10月、1月
 - ・緑ラベル：5月、8月、11月、2月
 - ・白ラベル：6月、9月、12月、3月※端部の内側にも個人識別ラベルが貼られています。



図4



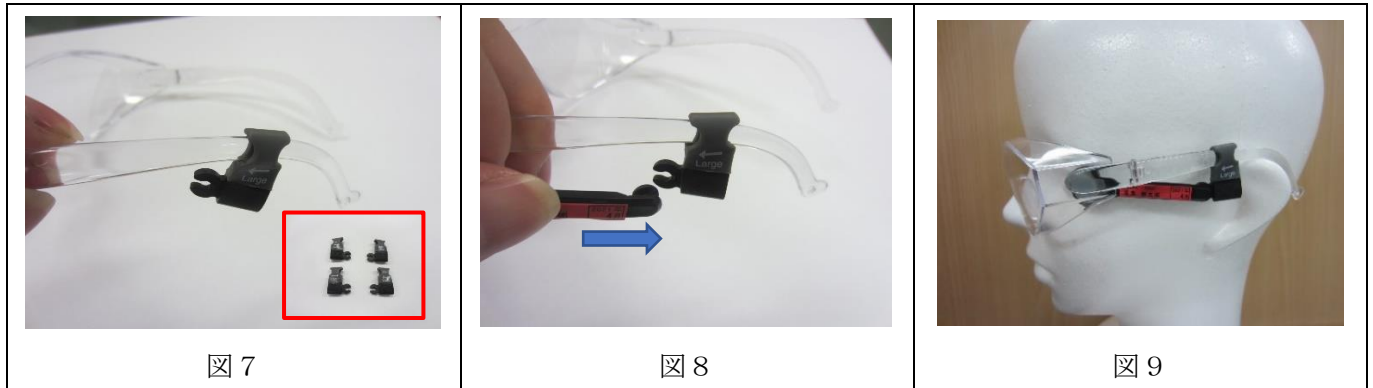
図5



図6

3. 装着方法

- 手順1 防護眼鏡のフレームの太さにあう防護メガネ取付部品を選び、防護眼鏡のフレームに取り付ける。
矢印の向きを外側にして取り付けてください。(図7参照)
- 手順2 端部の突起を→の向きで防護メガネ取付部品にはめ込む。(図8参照)
- 手順3 防護眼鏡のレンズ内に検出部が入るように防護メガネ取付部品の位置調整を行う。(図9参照)
※必ず検出部が外側に向くように取り付けてください。



4. 取り外し方法

- 手順1 端部を←の方向に引っ張り、防護メガネ取付部品から抜き取る。(図6参照)

5. 返送方法

- 上記4で抜き取った端部はネームラベルと同じラベル色の発送用ケースに入れてご返却ください。
(図7参照)

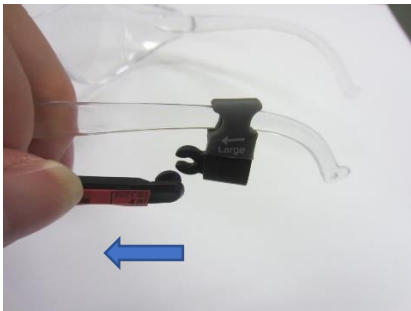


図6



図7

6. 注意事項

- 防護メガネ取付部品は次月分の線量計を取り付けるために使用しますので、お客様の防護眼鏡に取り付けた状態で構いません。当社への返却は不要です。

以上